

東海エリアのJAZZの祭典、 NAGOYA JAZZ FESTIVALがついに始動!!

記念すべき第一回目の名古屋JAZZは日本を代表するジャズピアニスト上原ひろみが登場!
世界的アーティスト、アンソニー・ジャクソン(b)とサイモン・フィリップス(ds)との共演が実現!
そしてフランス発ヨーロッパで人気を誇るバティスト・トロティニヨンのパフォーマンスも見逃せない!!

名古屋 JAZZ 2014



Hiromi Uehara(p)



© Franz Gal

出演ミュージシャン ②
バティスト・トロティニヨントリオ
Baptiste Trotignon(p)
Matt Penman(b)
Gregory Hutchinson(ds)



Anthony Jackson(b)



Simon Phillips(ds)

出演ミュージシャン ①
上原ひろみザ・トリオ・プロジェクト
feat.アンソニー・ジャクソン&サイモン・フィリップス

2014.9.9 (火) 18:15開場 S ¥8,500
19:00開演 A ¥6,000(税込) 刈谷市総合文化センターアイリス 大ホール

[プレイガイド]
中京テレビ事業チケットセンター ☎052-320-9933
刈谷市総合文化センター アイリス <http://www.kariya.hall-info.jp/> 栄プレチケ92:052-953-0777 中日サービスセンター:052-263-7282
チケットぴあ:0570-02-9999(Pコード:235-922) e+(イープラス):eplus.jp セブン-イレブン店頭(セブンコード:032-055)
ローソンチケット:0570-084-004(Lコード:48863) 名鉄ホールチケットセンター:052-561-7755 他 有名プレイガイド
愛知芸術文化センターPG:052-972-0430 名古屋市文化振興事業団チケットガイド:052-249-9387

インターネットからもお申し込み頂けます。 <http://www.e-get.tv/>

公演に関するお問い合わせ 中京テレビ事業 ☎052-957-3333
〒460-8613 名古屋市中区錦3-15-15 CTV錦ビル6F (平日AM10:00~PM5:00/土・日・祝日休業)

主催: 中京テレビ放送

※出演者・曲目等変更になる場合がございます。あらかじめご了承ください。
※未就学児のご入場はご同伴の場合でもお断りいたします。

© Muga Miyahara

NAGOYA JAZZ FESTIVAL 2014

PROFILE

上原ひろみ

Hiromi Uehara (p)

1979年静岡県浜松市生まれ。6歳よりピアノを始め、同時にヤマハ音楽教室で作曲を学ぶ。17歳の時にチック・コリアと共演。1999年にボストンのバークリー音楽院に入学し、2003年にジャズの名門テラークからアルバム「Another Mind」で世界デビュー。2010年に「スタンリー・クラーク・バンド feat.上原ひろみ」が第53回グラミー賞「ベスト・コンテンポラリー・ジャズ・アルバム」を受賞。2014年には日本人初のニューヨーク・ブルーノートでの10年連続となる一週間公演を成功させるなど、世界を舞台に毎年約100日150公演のツアーを続けている。2014年5月には、上原ひろみザ・トリオ・プロジェクトfeat.アンソニー・ジャクソン&サイモン・フィリップスとしてのニューアルバム「ALIVE」をリリース。

© Muga Miyahara

アンソニー・ジャクソン

Anthony Jackson (b)

1952年6月23日、ニューヨーク生まれ。1972年頃からN.Y.のスタジオ・ミュージシャンとして活動を始め、75年にはロバート・フラックのバンド・メンバーとして来日。その後、アル・ディメオラ、デイヴ・

グルーシン、スティーヴ・カーンなどのグループへ参加。さらに、リー・リトナーの77~78年作「ジェントル・ソウツ」への参加により、その実力とともに知名度を不動のものとした。以来、30年以上にわたり、ジャズ／フュージョン・シーンに限らず、さまざまなアーティストのレコーディングをこなすベース・プレイヤーとして、数々の名演を残してきた。フォデラ社の6弦ベースを絶妙にコントロールする彼のプレイは、ファンのみならず、ジャンルを超えた世界中のミュージシャンをも魅了し、共演のオファーは絶えない。

サイモン・フィリップス

Simon Phillips (ds)

1957年2月6日、イギリス・ロンドン生まれ。ジャズ・バンドのリーダー兼クラリネット奏者であった父親の影響で3歳半でドラムを始め、6歳の時には父親のバンドのレコーディングに参加。12歳からの4年間は、父親のバンドのライブやレコーディングをすべてこなす専

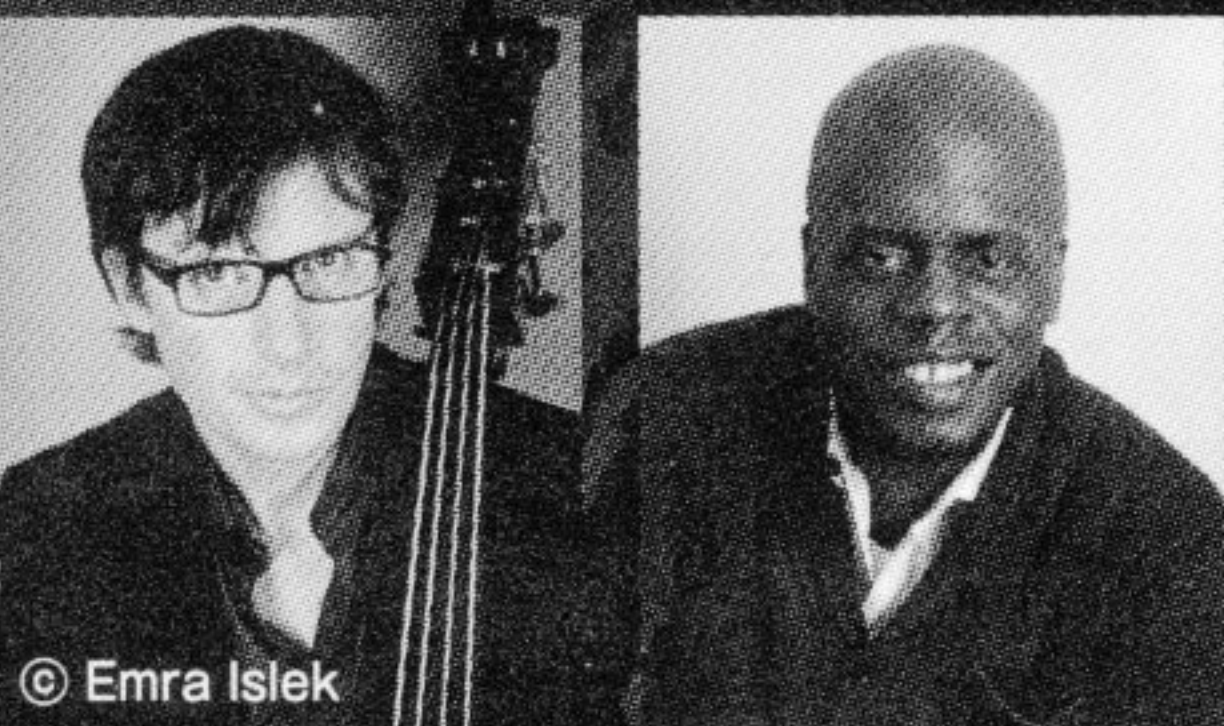
属ドラマーとして活躍。16歳の時、父親の死をきっかけにミュージシャンとして独立、ロンドンを中心にさまざまなセッションへ参加。70年代~80年代に共演を重ねたジェフ・ベックとのステージで見せるたぐい稀なテクニックでロック・ファンを圧倒、広く音楽ファンへも知られる存在となり、1992年からはロサンゼルスへと拠点を移動し活躍。マイケル・シェンカー、スティーヴ・ルカサー等との共演に加え、超人気グループTOTOに、故ジェフ・ポーカロの後任として参加するなど、数々の素晴らしいミュージシャンと数えきれない名演奏やレコーディングを残してきたスーパー・ドラマー。レコーディング／ミキシング・エンジニアとしての活動にも定評がある。2014年5月にはニューアルバム「プロコトルII」をリリースし話題となった。

バティスト・トロティニョン

Baptiste Trotignon (p)

1974年パリ近郊生まれ、人気、実力ともにヨーロッパのトップに位置するジャズ・ピアニストマーシャル・ソラル国際ジャズピアノコンクール優勝(2002年)、ジャンゴ・ドール賞(2001年)など、ヨーロッパの数々の主要な賞を受賞。日本では、2000年、デビュー作「Fluide」が、輸入盤店中心に爆発的なヒットとなった。以降、トリオ作、ソロ作に取り組み、2003年春にリリースしたソロ作品は全世界で15,000枚の売上を記録。2009年からはマーク・ターナーを始め現代ジャズ・シーンにおいて最も才能を評価されるNYのアーティストを迎えた諸作品をリリースし、全世界レベルで注目を集めている。フランスを代表する若手として最も期待を集めるピアニストバティスト・トロティニョン。最新作「HIT」を携えての来日には期待が高まる。

© Franz Gal



© Emra Islek

Matt Penman (b)

Gregory Hutchinson (ds)